

中国産業概観

【自動車業界レポート(2021年2月)】

2021年3月

みずほ銀行(中国)有限公司

中国アドバイザー一部

MIZUHO

中国自動車業界レポート(2021年2月)

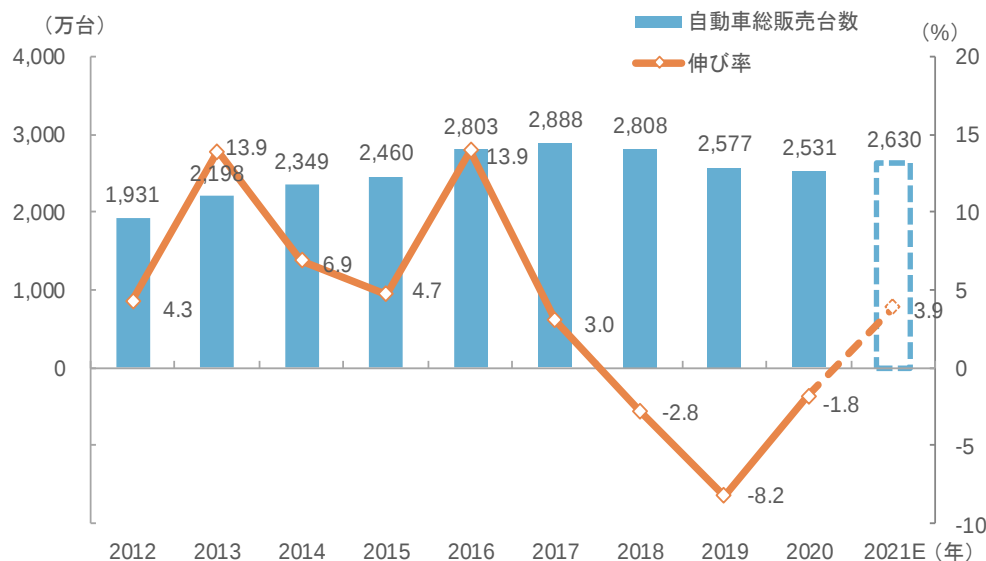
1 自動車販売台数	
1.1 自動車販売台数	2
1.2 乗用車市場	3-4
1.3 高級車市場	5
1.4 日系三強	6
1.5 新エネ自動車	7
2 動力電池と充電設備	8
3 在庫状況	9
4 新たに発売されたモデル	10
5 各社動向	11
6 中古車市場	12
7 上海市 新エネ自動車の発展加速のための実施計画(2021-2025年)	13

1.1 自動車販売台数

【中国自動車業界レポート(2021年2月)】

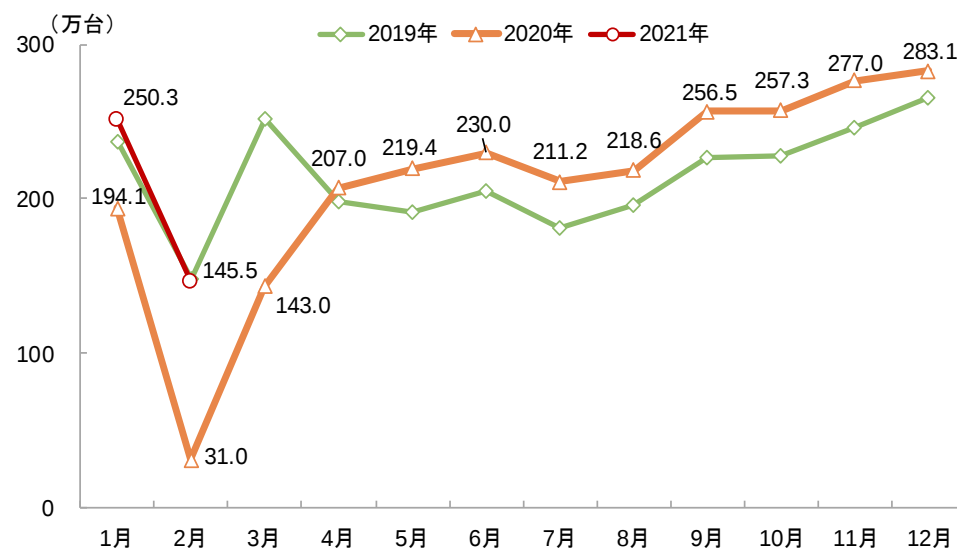
- **自動車の生産・販売台数**: 2021年1-2月、中国経済は2020年下半期からの回復基調を維持、消費ニーズも徐々に回復していることから自動車産業も好調トレンドが続いている。2021年2月の中国自動車生産台数は前年同月比4.2倍の150.3万台、販売台数は前年同月比3.6倍の145.5万台と11ヵ月連続の増加となった。ただし、前年同月はCovid-19の影響により生産・販売台数ともに大幅に落ち込んだことから今回の伸び幅はイレギュラーなものと言える。1-2月累計販売台数では2019年比2.8%増。
 - ✓ 乗用車: 2月単月の販売台数は前年同月比4.1倍の115.6万台、1-2月累計では前年同期比74.0%増の320.1万台。
 - ✓ 商用車: 2月単月の販売台数は前年同月比2.5倍の29.9万台、1-2月累計では前年同期比86.2%増の75.7万台。
- **輸出台数**: 2月の輸出台数は前年同月比1.3倍の10.5万台、1-2月累計では前年同期比97.8%増の22.4万台。
- **今後の見通し**: 2021年政府活動報告ではGDP成長率6%以上を掲げていることから、自動車等大口商品の販売刺激策が打ち出されると見られ、2021年の自動車産業は引き続き穏やかな成長を維持する見通し。中国汽车工業協会では、2021年の中国自動車販売台数は前年比4%増の2,630万台前後、うち、乗用車販売台数は前年比7.5%増の2,170万台前後、商用車の販売台数は同10%減の460万台前後の見通しを立てている。

中国自動車年間販売台数



出所: 中国汽车工業協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

中国自動車月次販売台数



出所: 中国汽车工業協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.2 乗用車市場①

【中国自動車業界レポート(2021年2月)】

- 中国乗用車市場情報協会の発表した2021年2月の乗用車小売販売台数は117.97万台。販売台数Top15社は軒並み大幅なプラス成長となった。うち、伸び幅が最大となったのは長城汽車(+1085.2%)で、引き続きSUVの好調が寄与した。
- 1-2月累計では、一汽VWが34.8万台と2位以下を大きく引き離してトップ、2021年通年でもトップの座を維持すると考えられる。またSUVが好調な長安汽車が前年同期比では最大となった(+180.7%)。

メーカー別乗用車販売台数Top15

No.	メーカー	2020.2 (万台)	2021.2 (万台)	(万台)	
				前年同月比	市場シェア
1	一汽-VW	3.02	11.61	284.7%	9.9%
2	上汽VW	2.78	9.88	255.8%	8.4%
3	長安汽車	1.22	9.73	699.5%	8.3%
4	上汽GM	1.39	7.93	468.8%	6.7%
5	吉利汽車	1.86	6.99	276.1%	5.9%
6	長城汽車	0.57	6.81	1085.2%	5.8%
7	上汽GM五菱	1.09	6.60	508.3%	5.6%
8	東風日産	1.27	6.41	404.9%	5.4%
9	広汽トヨタ	1.17	5.09	337.0%	4.3%
10	一汽トヨタ	0.80	4.90	516.0%	4.2%
11	東風ホンダ	0.38	4.50	1082.5%	3.8%
12	華晨BMW	0.39	3.94	903.8%	3.3%
13	北京ベンツ	1.13	3.72	230.1%	3.2%
14	広汽ホンダ	0.75	3.66	388.8%	3.1%
15	北京現代	0.73	2.90	296.8%	2.5%
Top15 合計		18.55	94.67	410.4%	80.4%

No.	メーカー	2020.1-2 (万台)	2021.1-2 (万台)	(万台)	
				前年同月比	市場シェア
1	一汽-VW	21.76	34.85	60.2%	10.4%
2	上汽VW	17.33	26.43	52.5%	7.9%
3	長安汽車	8.74	24.53	180.7%	7.3%
4	上汽GM	13.81	22.93	66.0%	6.9%
5	吉利汽車	12.82	21.62	68.7%	6.5%
6	東風日産	11.40	18.82	65.1%	5.6%
7	長城汽車	6.93	17.75	156.0%	5.3%
8	上汽GM五菱	9.09	16.99	86.8%	5.1%
9	広汽トヨタ	7.96	13.83	73.7%	4.1%
10	東風ホンダ	7.74	13.51	74.6%	4.0%
11	一汽トヨタ	7.06	12.47	76.6%	3.7%
12	北京ベンツ	7.88	11.79	49.5%	3.5%
13	華晨BMW	5.23	11.34	116.9%	3.4%
14	広汽ホンダ	8.41	10.39	23.5%	3.1%
15	奇瑞汽車	4.91	9.27	88.9%	2.8%
Top15 合計		151.07	266.52	76.4%	79.6%

出所: 中国乗用車市場情報協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.2 乗用車市場②

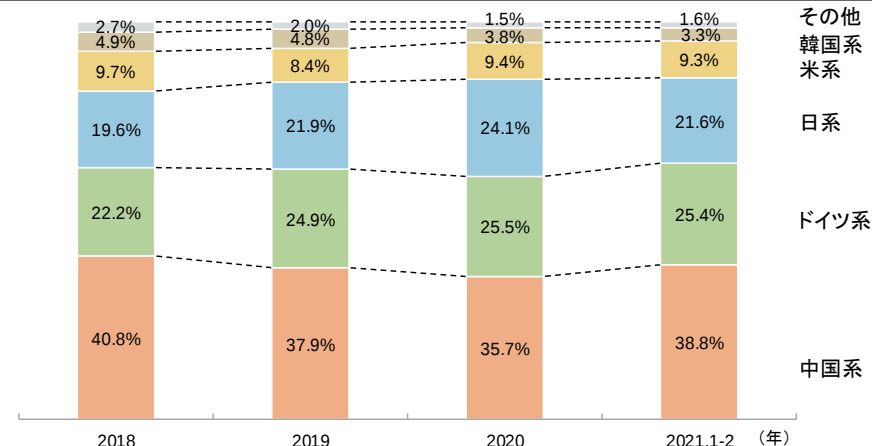
【中国自動車業界レポート(2021年2月)】

■ **ブランド国別市場シェア**: 2021年1-2月、中資系ブランドの販売シェアは38.8%と前年同期比やや拡大。日系は前年同期の22.9%から21.6%と1.3pt縮小した。

■ **乗用車モデル別販売台数**:

- ✓ セダン: 各社の新モデル投入などにより、順位に変動が見られた。2月の販売台数トップは新型Lavidaで2.91万台。
- ✓ SUV: 2021年に入り合弁系が販売を伸ばしている。1-2月累計ではTop10のうち7モデルが合弁系、Audiやベンツなどの高級車もランクインしている。
- ✓ MPV: 中資系ブランドが大きなシェアを握る。1-2月累計Top10のうち、中資系によりシェアは76.3%、2020年通年より4.5pt拡大。

乗用車ブランド国別市場シェア(2018-2021年)



乗用車モデル別販売台数Top10(2021年1-2月)

No.	セダン	販売台数(万台)		メーカー	No.	SUV	販売台数(万台)		メーカー	No.	MPV	販売台数(万台)		メーカー
		2月単月	1-2月累計				2月単月	1-2月累計				2月単月	1-2月累計	
1	新型Lavida	2.91	8.49	上汽VW	1	哈弗H6	3.11	7.69	長城汽車	1	五菱宏光	2.15	5.17	上汽GM五菱
2	Sylphy	2.86	8.14	東風日産	2	CS75	3.24	7.40	長安汽車	2	GL8	0.81	2.29	上汽GM
3	全新Excele	1.86	6.06	上汽GM	3	CR-V	1.49	4.41	東風ホンダ	3	凱捷	0.46	1.33	上汽GM五菱
4	新型Bora	1.75	5.60	一汽VW	4	博越	1.19	3.87	吉利汽車	4	宝骏730	0.34	0.89	上汽GM五菱
5	Corolla	2.25	5.57	一汽トヨタ	5	Tiguan	1.42	3.38	上汽VW	5	传祺M8	0.27	0.82	广汽传祺
6	Sagita	1.62	5.44	一汽VW	6	X-TRAIL	1.01	2.87	東風日産	6	風行	0.28	0.65	東風柳汽
7	宏光MINI	1.73	4.31	上汽GM五菱	7	AudiQ5	1.05	2.81	一汽Audi	7	Odyssey	0.19	0.63	广汽ホンダ
8	Levin	1.59	4.27	广汽トヨタ	8	ベンツGLC	0.85	2.80	北京ベンツ	8	Elysion	0.20	0.61	東風ホンダ
9	逸動	1.42	3.75	長安汽車	9	ホンダXR-V	0.92	2.79	東風ホンダ	9	瑞風	0.20	0.59	江淮汽車
10	帝豪	1.23	3.69	吉利汽車	10	RAV4	1.06	2.78	一汽トヨタ	10	传祺M6	0.14	0.52	广汽传祺
合計		19.22	55.32	-	合計		15.34	40.80	-	合計		5.04	13.50	-
CR10		34.4%	34.2%		CR10		27.6%	26.5%		CR10		80.0%	76.3%	

出所: 中国乗用車市場情報協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.3 高級車市場

【中国自動車業界レポート(2021年2月)】

- **高級車市場**:2月の中国高級車販売台数は前年同月比485%増、市場は引き続き高い伸びを維持、消費者による旺盛な高級車需要を示している。
- **モデル別販売台数**:セダン、SUVともにTop3はAudi、BMW、ベンツ。
 - ✓ セダン:Audi A6、BMW 5系、Audi A4がTop3。紅旗H9の2月の販売台数は1,503台と第7位につけている。
 - ✓ SUV:2月はAudi Q5のみが1万台超え。1-2月、Audi Q5及びベンツGLCは累計販売台数が2.8万台を突破、また新興EVの理想ONEも2ヵ月で7,679台を売り上げている。

高級車メーカー販売台数(2月)

No.	メーカー	2021.2 (万台)	前年同月比
1	華晨BMW	3.94	903.8%
2	北京ベンツ	3.72	230.1%
3	Tesla	1.83	470.0%
4	LEXUS	1.57	N/A
5	一汽紅旗	1.30	246.7%
6	Volvo	1.00	744.5%
7	Cadillac	0.90	90.0%

高級車モデル別販売台数Top8

No.	セダン	2月単月(万台)			No.	セダン	1-2月累計(万台)		
		2021	2020	伸び率			2021	2020	伸び率
1	Audi A6	1.13	0.19	493.1%	1	Audi A6	3.13	1.96	60.0%
2	BMW 5系	0.95	0.12	689.0%	2	BMW 5系	2.90	1.53	89.6%
3	Audi A4	0.88	0.20	335.4%	3	ベンツ Eクラス	2.86	2.33	22.9%
4	ベンツ Cクラス	0.87	0.31	180.2%	4	Audi A4	2.86	1.60	78.8%
5	ベンツ Eクラス	0.85	0.30	182.0%	5	ベンツ Cクラス	2.77	2.01	38.1%
6	Volvo S90	0.22	0.03	603.9%	6	Volvo S90	0.66	0.28	138.0%
7	紅旗 H9	0.15	-	-	7	紅旗 H9	0.50	-	-
8	Cadillac CT6	0.11	0.02	400.9%	8	Cadillac CT6	0.33	0.22	50.3%

No.	SUV	2月単月(万台)			No.	SUV	1-2月累計(万台)		
		2021	2020	伸び率			2021	2020	伸び率
1	Audi Q5	1.05	0.14	661.3%	1	Audi Q5	2.81	1.46	92.1%
2	BMW X3	0.87	0.10	733.8%	2	ベンツ GLC	2.80	2.21	26.6%
3	ベンツ GLC	0.86	0.31	176.7%	3	BMW X3	2.26	1.19	90.4%
4	VW Teramont	0.46	0.13	251.8%	4	ベンツ GLB	1.32	0.33	302.0%
5	Model Y	0.46	-	-	5	VW Teramont	1.27	0.82	55.1%
6	ベンツ GLB	0.42	0.06	634.0%	6	Volvo XC60	1.06	0.41	160.0%
7	Volvo XC60	0.35	0.05	656.7%	7	Cadillac XT5	0.78	0.66	19.0%
8	Cadillac XT5	0.25	0.06	342.4%	8	理想ONE	0.77	0.14	430.0%

備考:高級車の定義は市場指導価格30万元以上

出所:新浪汽車、中国乗用車市場情報聯席会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

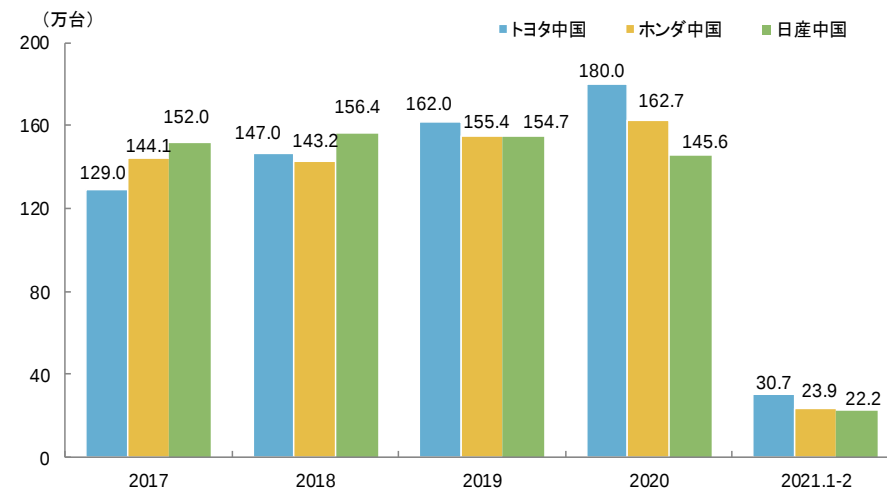
1.4 日系三強

【中国自動車業界レポート(2021年2月)】

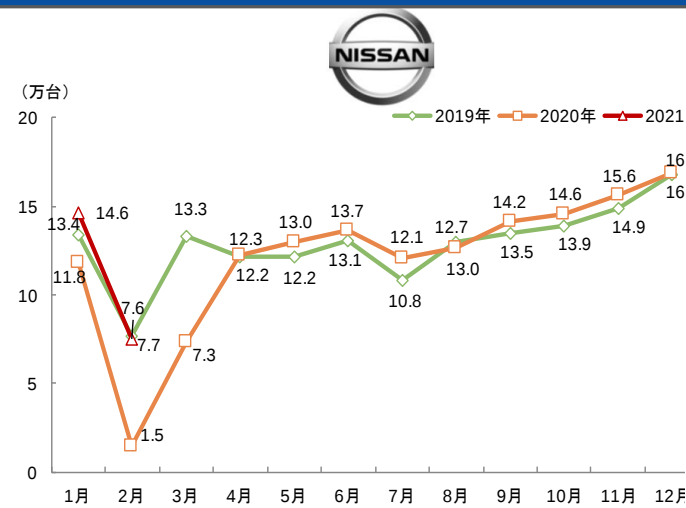
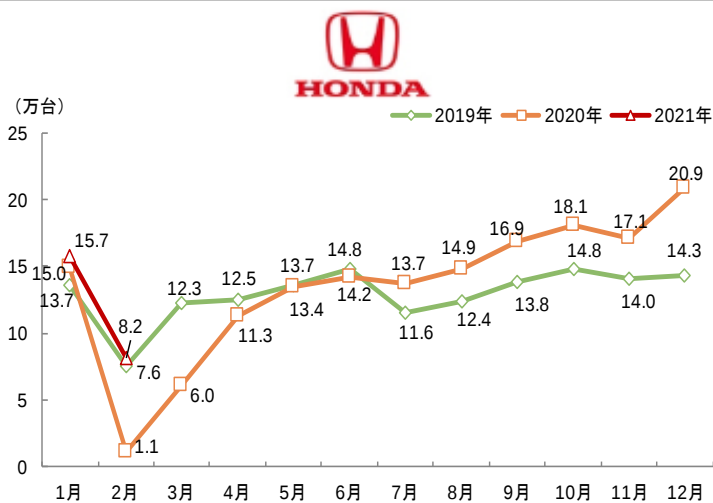
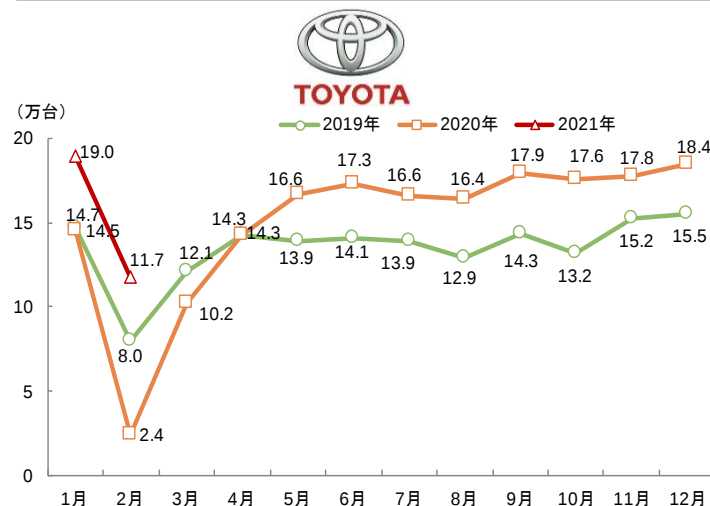
■ 日系三強: 春節の影響もあり、2月はトヨタ、ホンダ及び日産の販売台数は軒並み減となった。2019年比で見ると3社とも1-2月累計はプラス。

- ✓ トヨタ中国の2月の販売台数は前月比38.1%減の11.7万台、1-2月の累計販売台数は前年同期比81.4%増の30.7万台、2021年、トヨタはALLION(亜洲獅)、全新Highlander等のモデルを発売予定。
- ✓ ホンダ中国の2月販売台数は前月比48.2%減の8.2万台、1-2月の販売台数は前年同期比48.0%増の23.9万台。2月にCR-VのPHEVを発売、BREEZEのPHEVも年内に発売予定。
- ✓ 日産中国の2月販売台数は前月比48.3%減の7.6万台、1-2月の販売台数は前年同期比66.5%増の22.2万台。2021年はEVタイプのSUV Ariya及びe-POWERを搭載したタイプを発売する予定。

日系三強の暦年販売台数(2017~2021)



日系三強の月次販売台数(2020-2021年)



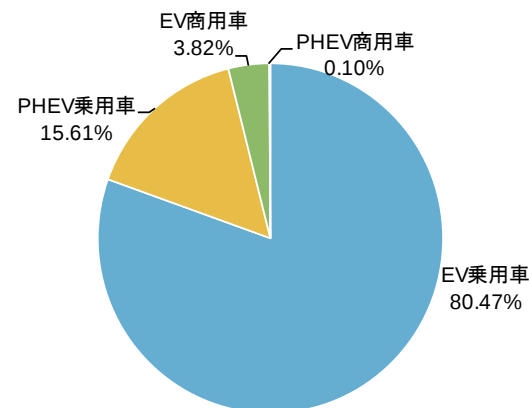
出所: 新浪汽車の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー部作成

1.5 新エネ車

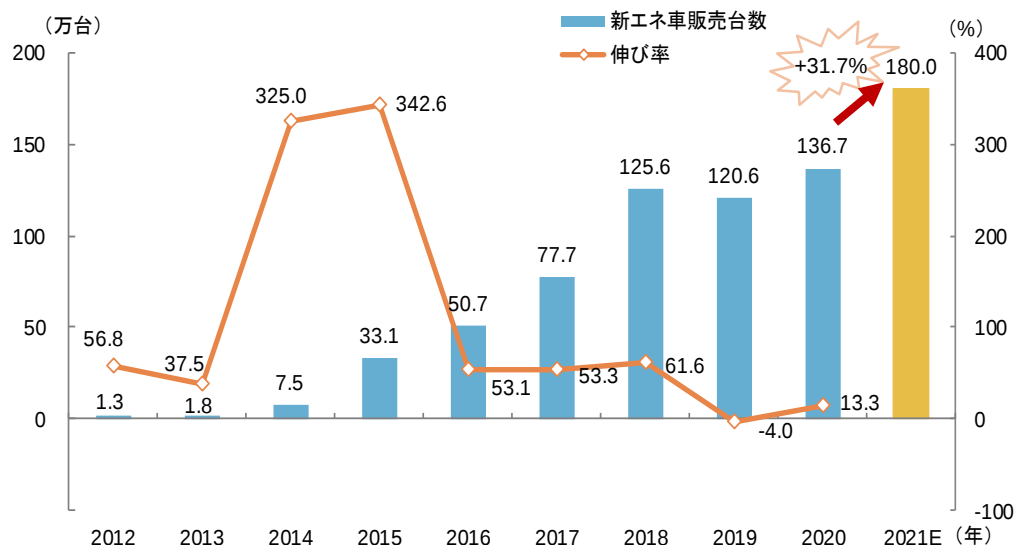
【中国自動車業界レポート(2021年2月)】

- **新エネ車の生産・販売台数**: 2021年に入り、北京、上海、深圳、広州、西安、昆明等の都市で新エネ車に有利となる政策が相次いで発表された。2月、新エネ自動車の生産台数は12.4万台、販売台数は11万台と、8ヵ月連続で歴史を塗り替えている。内訳では、EVが9.2万台、PHEVが1.7万台、FCVは28台。
- **販売台数予測**: 中国汽车工業協会によれば、新エネ車市場は高成長が続く見通しで、2021年通年の販売台数は180万台を見込んでいる。

新エネ自動車タイプ別市場シェア(2021.1-2)

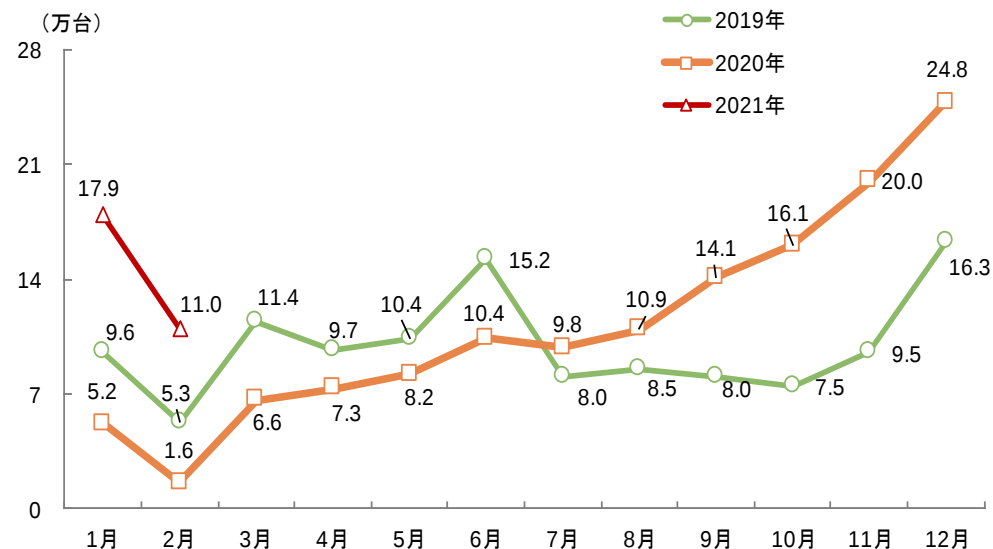


中国新エネ自動車年間販売台数(2012-2021年)



出所: 中国汽车工業協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

新エネ自動車月次販売台数(2019-2021年)



出所: 中国汽车工業協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

2 動力電池と充電設備

【中国自動車業界レポート(2021年2月)】

- **動力電池**: 2021年2月、中国の動力電池搭載容量は5.6GWh、うち三元系電池は3.3GWhで全体の59.7%。2月は計39社の動力電池メーカーが完成車メーカーに電池を提供、うち上位10社の搭載容量は計5.3GWh、CR10は95.4%。
- **充電インフラ**: 2021年2月時点、全国の充電インフラ累計台数は前年同月比41.2%増の175.8万台。中国電動汽車充電基礎設施促進聯盟の予測では、2021年に新設される個人用充電スタンド数は42.6万台、公共用AC充電スタンド数は25.2万台、公共用DC充電スタンドは11.1万台、2021年末時点で充電スタンド1台あたりの新エネ車台数は2.7台になる見通し。

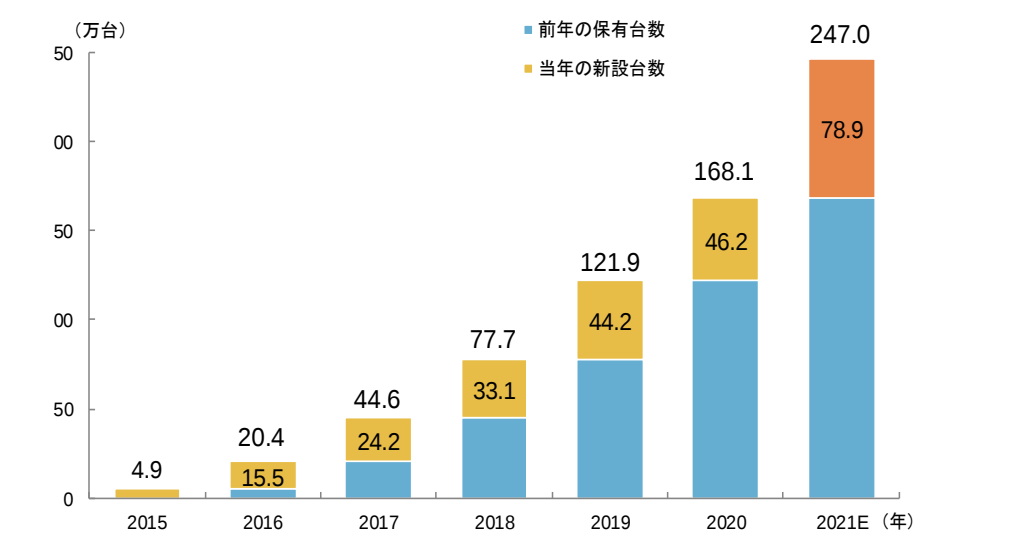
中国動力電池メーカー搭載容量Top10 (2021年2月)

No.	メーカー	搭載容量(GWh)	市場シェア
1	寧徳時代(CATL)	3.08	55.1%
2	BYD	0.74	13.3%
3	LG化学	0.55	9.8%
4	中航鋰電	0.34	6.1%
5	国軒高科	0.22	3.9%
6	Panasonic	0.14	2.5%
7	億緯鋰能	0.08	1.4%
8	瑞浦能源	0.07	1.3%
9	力神電池	0.06	1.0%
10	孚能科技	0.05	0.9%
Top10 合計		5.33	95.4%

材料別動力電池搭載容量

材料	2月単月(MWh)			1-2月累計(MWh)	
		前月比	前年同月比		前年同期比
三元系	3,328.1	-38.4%	538.6%	8,726.8	315.5%
リン酸鉄リチウム	2,240.3	-31.2%	2826.0%	5,494.2	586.8%
マンガン酸リチウム	6.0	-25.9%	1667.4%	14.1	19.5%
チタン酸リチウム	4.6	859.8%	-	5.1	1741.8%
合計	5,579.0	-35.6%	832.9%	14,240.2	388.6%

充電インフラ総保有台数(2015-2021年)



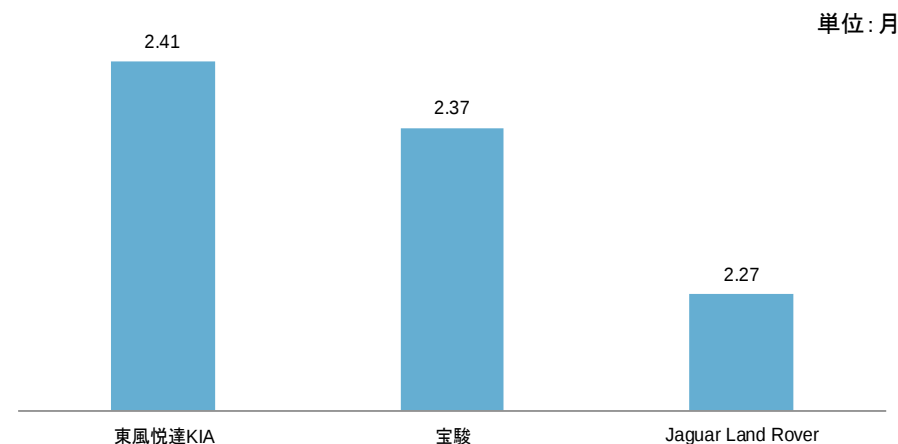
出所: 中国汽車動力電池産業創新聯盟、中国電動充電基礎設施促進聯盟の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

3 在庫状況

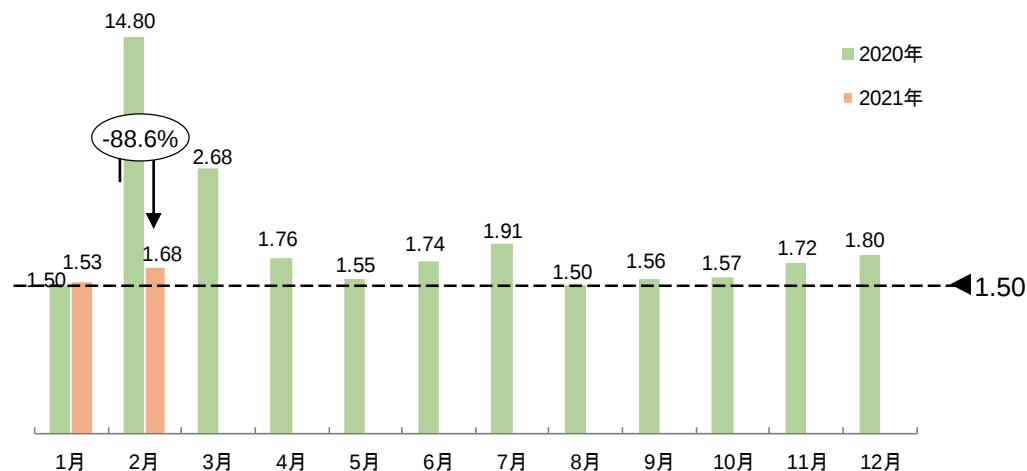
【中国自動車業界レポート(2021年2月)】

- **在庫深度**:2月、在庫深度が2ヵ月を超えたのは15ブランド。ワースト3は、東風悦達KIA、宝駿、Jaguar Land Rover。
- **在庫変動状況**:2021年2月の自動車ディーラー総合在庫係数は前年同月比では大きく下げたものの、前月比では9.8%増の1.68と警戒ラインを上回っている。
- **ブランド在庫**:2月は春節の影響もあり、販売台数は前月比減、在庫圧力の上昇につながっている。また、一部エリアでは春季モーターショー向けに高級車&輸入及び合併ブランドのディーラーが在庫補充に動いたことも一因。中資系ブランドは前月の係数を維持している。

2021年2月 在庫深度ワースト3



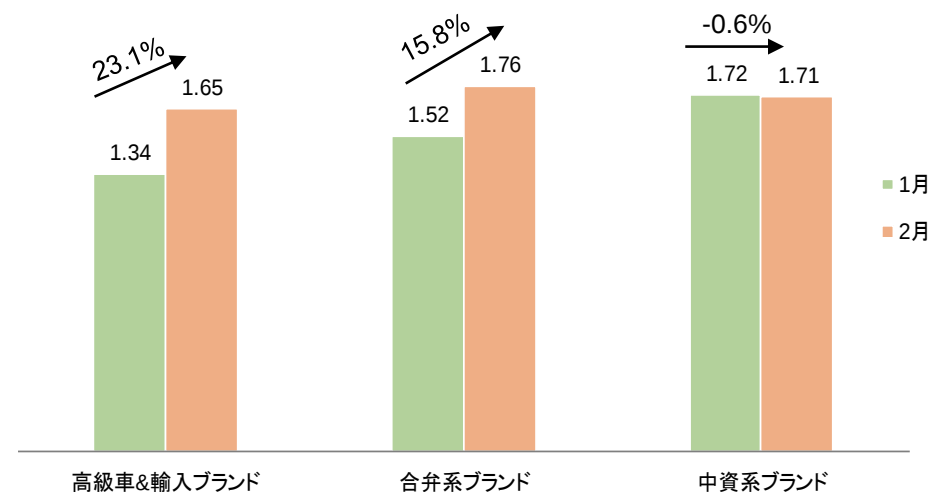
自動車ディーラー月次在庫係数(2020-2021年)



説明: 中国汽車流通協会は2010年7月より定期的に自動車ディーラーに対し在庫調査を行い、各メーカーの在庫状況及び業界の総合在庫係数を算出している(在庫係数=期末在庫数/当期販売台数)。在庫係数>1.5が警戒ライン。

出所: 中国汽車流通協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

ブランド形態別在庫係数(2021.1-2)



出所: 中国汽車流通協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

4 新たに発売されたモデル(2月1日-3月10日)

【中国自動車業界レポート(2021年2月)】

No.	発売日	モデル	販売価格 (万元)	タイプ	排気量	航続距離 (NEDC標準)	メーカー
1	2月2日	CR-V PHEV	27.38-29.98	SUV	2.0L	85km	東風ホンダ
2	2月5日	零跑T03 400 軽享版	5.98	2ボックスセダン	-	403km	零跑汽車
3	2月7日	MARVEL R	21.98-23.98	SUV	-	505km	上汽乗用車
4	2月24日	新型 iEV7L	8.95	セダン	-	320km	江淮汽車
5	2月25日	皓影	16.98-25.28	SUV	1.5T、2.0L	-	广汽ホンダ
6	2月25日	2021年版 威馬EX5-Z	14.98-15.98	SUV	-	403km	威馬汽車
7	2月26日	2021年版 科沃茲/CAVALIER	8.99-9.99	セダン	1.0T	-	上汽GM
8	3月1日	海馬 6P PHEV	16.28-17.58	SUV	1.2L	80km	海馬汽車
9	3月6日	福田大將軍	11.98-18.38	ピックアップ トラック	2.0T、2.5T	-	福田汽車
10	3月8日	秦 PLUS DM-i	10.58-14.58	セダン	1.5L	55km、120km	BYD

出所: 新浪汽車の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

5 各社動向(2月1日-3月10日)

【中国自動車業界レポート(2021年2月)】

No.	企業	関連動向
1	一汽・Audi	・ 2月1日、Audiは中国で新たに設立する合弁会社「奧迪一汽新能源汽車」を発表。出資比率はAudi及びVWグループが60%、一汽集団は40%。
2	寧徳時代 (CATL)	・ 2月2日、寧徳時代(CATL)は公告において四川宜賓、広東肇慶及び寧徳霞浦で生産拠点の新設・拡張を行うことを発表。総投資額は最大290億元。2025年までに生産能力500GWhを目指す。
3	トヨタ	・ 2月4日、2025年までに中国市場向けにEV10モデルを投入すると発表。また、HV、PHV、EV、FCVの電動化技術を5年以内に中国市場で展開する。
4	吉利控股	・ 2月24日、吉利汽車とVolvoがエンジンなどの事業を統合した新会社を設立することで合意、また新たなプラットフォームの開発や販売などの面で協業を強化する。
5	長城汽車	・ 2月26日、長城汽車傘下の自動運転子会社の「毫末智行科技有限公司」がPre-Aの資金調達を完了。リードインベスターは首鋼基金、コ・インベスターは美团、高瓴創投で、調達額は数億元と見られる。
6	蔚来汽車	・ 3月2日、蔚来は2020年第4四半期の粗利益率が17.2%に達したことを発表。通年の売上高は162億元、手元資金は425億元となった。第4四半期におけるR&D支出は第3四半期比40.4%増の8.3億元、通年のR&D費用は24.9億元。 ・ 2021年計画: 次世代型の電池交換ステーションを発表。年末までに500ヵ所まで増やす。また新たに20ヵ所のNIO Houseと120ヵ所のNIO Spaceを設置、総店舗数366ヵ所を目指す。月間生産能力は既に7,500台まで引き上げられているが、年内には最大で年間30万台を実現する。
7	華為	・ 3月1日、海外メディアの報道によると、華為は自社ブランドのEVを生産する計画で、年内にも複数のモデルを発表する計画。長安汽車や他の自動車メーカーと製造委託について協議を進めている。
8	百度 吉利汽車	・ 3月2日、吉利と百度は新たに合弁会社「集度汽車有限公司」を設立。登録資本金は20億元。株主は百度の関連企業である達孜県百瑞翔創業投資管理有限責任公司(55%)、吉利の関連会社である上海華普汽有限公司(45%)。
9	北汽新能源	・ 3月2日、華為との初の共同開発モデルとなる「ARCFOX極狐αS HBT」を4月の上海モーターショーで公開することを発表。同モデルは3つのLiderを搭載、L3以上の自動運転ソリューションを採用する。
10	現代汽車	・ 3月2日、現代自動車グループは世界初となる燃料電池システムの生産及び販売拠点「HTWO広州」を正式に着工した。同拠点は広東省広州開発区に位置、敷地面積は20.7万㎡、2022年下半年に竣工予定。
11	Volvo	・ 3月3日の同社発表によると、2030年以降EV専業に舵を切る。またディーラー制度を廃止し、オンラインでEV販売を行う。
12	江淮汽車 蔚来汽車(NIO)	・ 3月5日、江淮汽車集団と蔚来控股は合併で「江来先進製造技術(安徽)有限公司」を設立することで合意。登録資本金は5億元、出資比率は江淮汽車は2.55億元、蔚来汽車は2.45億元。

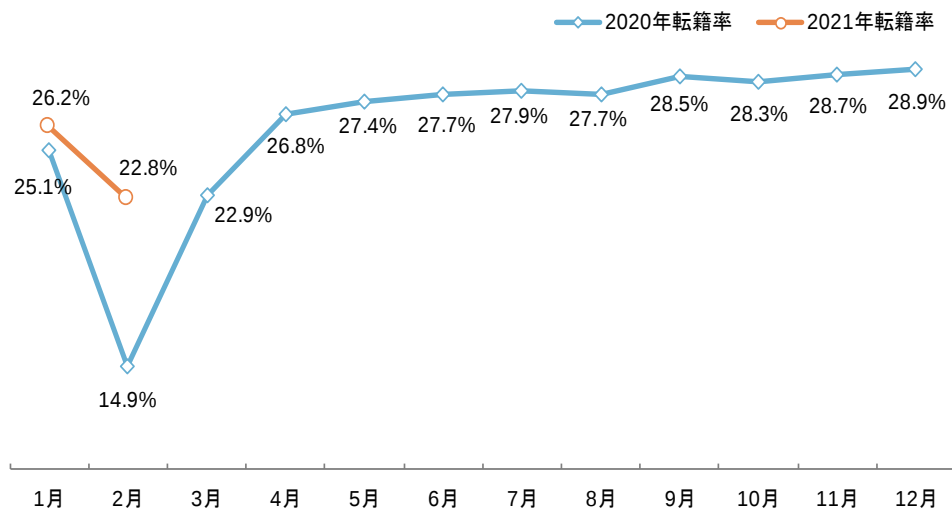
出所: 新浪汽車の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー部作成

6 中古車市場

【中国自動車業界レポート(2021年2月)】

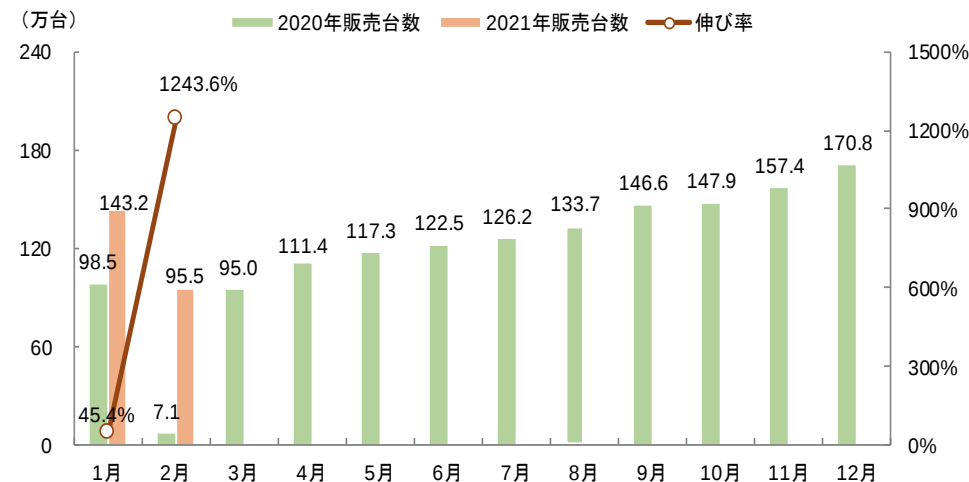
- **中古車販売台数**: 2021年2月、中国中古車販売台数は前月比33.3%減の95.5万台、取引額は598.4億元。うち、セダンは同33.5%減の57.8万台、SUV、MPVもともに減となった。2021年1-2月の中古車販売台数は前年同期比126.1%増の238.7万台。
- **省市を越えた流通状況**: 2021年2月、中国の中古車転籍台数は21.8万台、転籍率は22.78%。前年同月比では好転しているものの、春節の影響で中古車の流通が滞ったことから、前月比では3.44pt低下となった。
- **エリア別販売台数構成**: 依然として華東エリアが最大(33.7%)、次いで中南、西南、華北と、基本的には変わらない。

中古車月次転籍率(2020-2021年)

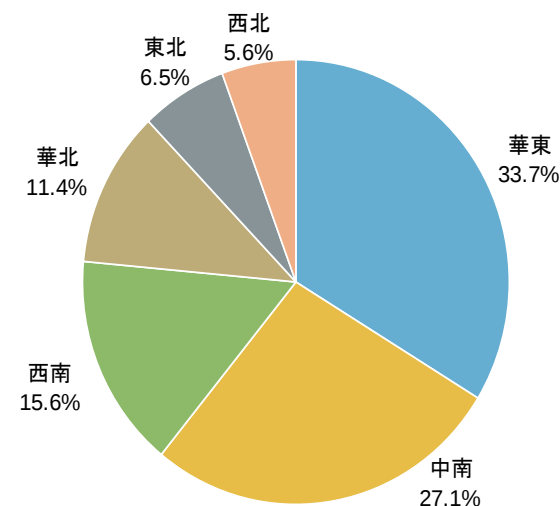


出所: 中国汽車流通協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

中古車月次販売台数(2020-2021年)



エリア別中古車販売台数構成比(2021年2月)



出所: 中国汽車流通協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

7 上海市 新エネ自動車の発展加速のための実施計画(2021-2025年)

【中国自動車業界レポート(2021年2月)】

- 2021年2月25日、上海市人民政府弁公庁は『上海市 新エネ自動車の発展加速のための実施計画(2021-2025年)』を公布、同計画では2025年時点での上海市における新エネ自動車生産台数を年間120万台、新エネ自動車の生産額を3,500億元とし、同市の自動車製造業生産額の35%以上に拡大する。また、動力電池等の中核部品の研究開発や製造を世界先進レベルまで引き上げ、コネクテッド化とスマート化におけるコアテクノロジーを開発、サプライチェーンを形成する。

2025年 発展目標

産業規模

- 同市の新エネ車生産台数120万台超
- 新エネ車生産額3,500億元
- 同市自動車産業全体生産額の35%以上

応用

- 個人が新規購入する車両におけるEV率を50%超とする
- 公共交通や公用車、市街地での貨物車両や郵便車両などでの新エネ車使用率を100%とする
- 国有企業での社用車や環境衛生車両における新エネ車比率を80%超とする
- インターネット予約のタクシーにおける新エネ車比率を50%超とする

インフラ

- 電池の充電・交換技術のレベルを大きく引き上げ、施設配置の最適化を進め、スマート化、情報化された運用システムをほぼ確立する
- 各種水素ステーションを70カ所以上設置、稼働させる

主なアクション

完成車メーカー

- 上汽集団の新エネ車発展を支援。自社ブランドの新エネ乗用車の販売比率を同集団乗用車販売の30%超、集団販売台数のうち新エネ車の比率を20%超
- 国内外の先進技術や高い実力を持つ企業が上海で完成車の製造、研究開発に関する投資を行うことを積極的に奨励

中核部品

- 次世代型動力電池、高電力密度駆動モーターを開発、FCV全産業チェーンの構築を急ぐ
- インテリジェント・ビークルのコアテクノロジー開発を急ぎ、関連企業が共同で自動車用OSやチップを開発することを支援する
- 自動車用水素供給システムの秩序ある建設を推進、自動車用水素の貯蔵・輸送のコストを引き下げる

高度自動運転(L3+以上)

- 自動運転の試験環境を最適化
- 試験道路距離を大幅に増やす
- 応用シーンの開拓
- 自動運転試験の申込手続きの簡素化
- 試験に関わるコストの引き下げ

みずほ銀行(中国) 中国アドバイザー一部

張 龍 (中) long.zhang@mizuho-cb.com

藤原詩帆 (日) shiho.fujiwara@mizuho-cb.com

石田方治 (中/日) masashi.ishida@mizuho-cb.com

Copyright © 2021 Mizuho Bank (China) , Ltd.

1. 本資料は法律上・会計上・税務上の助言を目的とするものではありません。本資料中に記載された諸条件及び分析は仮定に基づいており、情報及び分析結果の確実性或いは完全性を表明するものではありません。また、当行との取引においてご開示頂く情報、鑑定評価、各種機関の見解、また政策法規・金融環境等の変化によっては、本資料に記載の仮定やスキームと乖離が生じ、提示した効果が得られない可能性があります。本資料については、そのリスクを充分ご理解の上、貴社ご自身の判断によりご利用下さい。当行は本資料に起因して発生したいかなる損害について、その内容如何にかかわらず、一切責任を負いません。
2. 本資料中に記載された企業情報は、公開情報及び第三者機関から取得した情報に基づいて作成しており、当行が顧客との取引において知りうる機密事項や非公開情報等は一切含まれておりません。
3. 本資料中に記載された情報は、当行が信頼できると考える各方面から取得しておりますが、その内容の正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。また、引用された出所元の資料及び文言に含まれる、または解釈される可能性のある意見や論評は、記載された出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。
4. 本資料の著作権は原則として当行に帰属します。本資料については貴社内部の利用に限定され、いかなる目的であれ、いかなる方法においても、無断で本資料の一部または全てを、第三者へ開示、または複写・複製・引用・転載・翻訳・貸与する等の行為について固く禁じます。